

「貴女は、こんな程度の選手では無い。本気で体を鍛えれば、来年のオリンピックで金メダルだ」乙夢じや「は」ハイン・モアの言葉に、ロジは、更、本気で「フィジカルトレーニング」~~取り組み~~。そこで、インスブルックオリンピックで滑降(1976年)で金メダルを奪り、「得意種目ではなかろう」と、続々のスラロームも制して、女性で初めて三冠王の座を待かずけられ立場へ立つ。最終種目、入回転は、わずか1/100秒差で銀に終りながら

人々は、ロジック成功へ心からのお祝いを送り。

ゴールデンロジと呼び並んでいた。